

2023年(令和5年)

11|17



発行/火曜日・金曜日 第4626号 ©物流ニッポン新聞社 2023 (1969年4月1日第3種郵便物認可) 売価料6カ月35,316円 (うち消費税2,616円、軽減税率8%)

株式会社 物流ニッポン新聞社

編集発行人: 山田 晋

東京都港区赤坂3-9-16

TEL03-6230-8050

URL: <http://www.logistics.co.jp>

中小の労働生産性を高める人事施策

(7)

人財輩出し業界活性化



イーソーコ総合研究所
社長 出村 亜希子

物流不動産ビジネスが関わる分野は広範囲で、業務内容も多岐にわたります。イーソーコグループはジョブローテーション研修により、物流不動産営業や建物の維持管理、物流の現場作業をはじめ、IT(情報技術)システム、広報、建築のプロジェクトマネジメントまでマルチに対応できる人財を育成。多動力を身に付けた「物流不動産ユーティリティープレイヤー」を人財派遣や業務受託の形で社外に輩出しています。

物流現場には繁忙期と閑散期があり、半日などの時間対応ができるので物流会社からも重宝されます。人財派遣の活用で、合理的な人財リソースの配分が可能となり、生産性の向上を図れます。これは、物流不動産ユーティリティープレイヤーにとっても物流の実践的な経験値を高められる貴重な機会です。

変動応じリソース配分

波動対応の役割があり、半日などの時間対応ができるので物流会社からも重宝されますが、物流不動産ビジネスの向上を図れます。これは、物流不動産ユーティリティープレイヤーにとっても物流の実践的な経験値を高められる貴重な機会です。

このように、物流不動産ビジネスを通じて、物流業界で圧倒的多数を占める中小企業の業務改革を支援する役割です。特に社歴の長い会社では業務が属人化し、世の中の変化についていけないと相談を受けることが多くあります。組織の内部から業務を改革することは難しいものですが、そのような時、当社は、物流業界でも人財不足が叫ばれています。高齢化が進み、若い人財が入ってこない現状があります。少子化が進む中、若い人財を増やすには努力が報われる夢のある業界にしなければなりません。私たちには「かっこいい稼げる、感動する」という夢があります。物流不動産ビジネスで、物流業界の活性化に向けて貢献していくことを目指していきます。多動力のある人財を育成し、輩出するには、業界の活性化に向けての使命があります。そのため、チームでの情報共有と引き継ぎは欠かせません。結果、業務が属人化することなく、派遣先の